

新学術領域 「発動分子科学」

「第1回 発動分子科学研究会」 優秀ポスター賞 表彰

2021年6月11日(金)に、一般公開で開催いたしました「第1回 発動分子科学研究会」 (116名参加)のポスター発表にて優れた発表をされた下記8名の方が「優秀ポスター賞」 を受賞されました。

P-04 森 圭太 (東京大学大学院理学系研究科化学専攻)

「金属配位により駆動する 5-ヒドロキシウラシルの塩基対スイッチング: DNA 分子ピンセットの開閉制御」

P-09 三本 斉也 (総合研究大学院大学)

「アデノシン A2A 受容体の不活性状態を安定化するデノボ融合パートナータンパク質のゼロからの合理デザイン」

P-18 内田 紀之 (東京農工大学 工学部) 「光応答性分子機械を用いたエンドサイトーシス様のベシクル分裂」

P-20 本田 健十郎 (信州大学)

「一次元集積化する異方性発動ナノゲルの合成と自己組織化検討」

P-25 石田 翼 (法政大学理工学研究科生命機能学専攻) 「大腸菌 FliL は低負荷領域でべん毛モーターの回転を支援する」

P-26 西口 茂孝(生命創成探究センター 生命分子動態計測グループ) 「高速 AFM による細胞間接着分子の構造ダイナミクスの解析」

P-38 加藤 修三(九州大学)

「細胞区画内のセルフリー遺伝子発現における液液相分離現象と濡れ効果」

P-39 伊藤 健太 (東北大学工学研究科応用物理学専攻)

「べん毛モーター固定子の動的結合・解離におけるモーター回転を介した協働性」